東京都立葛飾総合高等学校 令和6年度 年間授業計画　　教科 芸術　　科目 工芸Ⅰ

教　科： 0　　科　目： 0　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　D　組

教科担当者：（　ＡＢ組：鈴木　）　（　ＣＤ組：鈴木　）

使用教科書：（ 工芸Ⅰ（日本文教出版）　　）

教科　0　　の目標：

【 知識　及び　技能 】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　0　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて制作方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，工芸の働きなどについて考え，思いや願いなどから心豊かに発想し構想を練ったり，価値意識をもって工芸や工芸の伝統と文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に工芸の幅広い創造活動に取り組み，生涯にわたり工芸を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，工芸の伝統と文化に親しみ，生活や社会を心豊かにするために工夫する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 身	表現 社	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	人間と道具 【知識及び技能】 多様な視点で調べている。 【思考力、判断力、表現力等】 工芸と社会との関わりを思考している。 【学びに向かう力、人間性等】 課題に対して主体的に、記入してい	指導事項 ・人間と道具 ・工芸と風土や素材 教材 ・プリント ・学習記録の記入 ・一人１台端末	○	○	○	【知識及び技能】 多様な視点で調べている。 【思考力、判断力、表現力等】 工芸と社会との関わりを思考している。 【学びに向かう力、人間性等】 課題に対して主体的に、記入している。	○	○	○	2
	工芸と自然とのかかわり ～消しゴムハンコを作ろう～ 【知識及び技能】 多様な視点で観察して調べている。 模様をハンコに彫るか理解し製作している。 【思考力、判断力、表現力等】 工芸と社会との関わりを深く思考し	指導事項 ・スケッチ ・自然物の見方 ・プリント ・消しゴムハンコ ・一人１台端末	○	○	○	【知識及び技能】 多様な視点で調べている。 オリジナルの模様の消しゴムハンコを彫刻できてる。 【思考力、判断力、表現力等】 工芸と社会、自然の関わりを深く思考している。 スケッチを基に模様を考えてプリントにまと	○	○	○	4
	素材と技法　染織 【知識及び技能】 絞りを丁寧に置いている。 手順を理解して丁寧に染色できている。 【思考力、判断力、表現力等】 染織のデザインを、スケッチや身近なものを基に考えられている。	指導事項 ・工芸制作　染織 教材 ・生地 ・藍 ・プリント ・学習記録の記入 ・一人１台端末	○	○	○	【知識及び技能】 陶芸の手順を理解し、ひと工程ごとに丁寧に仕上げている。。 スケッチやデザイン画に沿った製作ができている。 【思考力、判断力、表現力等】 自然物や身近な物を基にアイデアスケッチやデザイン画で考察しまとめられている。	○	○	○	18
2学期	素材と技法　陶芸 【知識及び技能】 身近な色やカタチを基に、造形を考えるとともに、陶芸の作成方法を踏まえ手順と技法などを吟味して創造的に表すしている。 【思考力、判断力、表現力等】 使う人の願いや心情、生活環境など	指導事項 ・工芸制作　陶芸 教材 ・粘土 ・たたらつくり ・プリント ・学習記録の記入 ・一人１台端末	○	○	○	【知識及び技能】 陶芸の手順を理解し、ひと工程ごとに丁寧に仕上げている。 【思考力、判断力、表現力等】 陶芸の特性を踏まえ、加飾のデザインを丁寧に考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 制作物と日々の記録や振り返り、プリント等	○	○	○	16
	素材と技法　皮革 【知識及び技能】 皮革部材の裁断・縫製を丁寧にしている。 【思考力、判断力、表現力等】 皮革の特性を踏まえ、加飾のデザインを丁寧に考えている。 【学びに向かう力、人間性等】	指導事項 ・工芸制作　皮革 教材 ・牛革 ・プリント ・学習記録の記入 ・一人１台端末	○	○	○	【知識及び技能】 皮革部材の裁断・縫製を丁寧にしている。 【思考力、判断力、表現力等】 皮革の特性を踏まえ、加飾のデザインを丁寧に考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 制作物と日々の記録や振り返り、プリント等の課題を主体的に記入し提出できている。	○	○	○	16
3学期	素材と技法　木工 【知識及び技能】 それぞれの部品がどのような木組かを理解しながら、表したい形に沿った手順と技法を理解して創造的に表している。 【思考力、判断力、表現力等】 木の特性を踏まえ、立体のデザインを丁寧にしている。	指導事項 ・工芸制作　木 教材 ・木材 ・プリント ・学習記録の記入 ・一人１台端末	○	○	○	【知識及び技能】 寄木細工の手順を理解し、ひと工程ごとに丁寧に仕上げている。 【思考力、判断力、表現力等】 木の特性（特に木目）を踏まえ、立体のデザインを丁寧にしている。 【学びに向かう力、人間性等】 制作物と日々の記録や振り返り、プリント等の課題を主体的に記入し提出できている。	○	○	○	12
	日本の工芸と万博 【知識及び技能】 多様な視点で調べている。 【思考力、判断力、表現力等】 工芸と社会との関わりを思考している。 【学びに向かう力、人間性等】 課題に対して主体的に、記入し鑑賞活動に取り組んでいる。	指導事項 ・日本の工芸と万博 教材 ・プリント ・学習記録の記入 ・一人１台端末		○	○	【知識及び技能】 多様な視点で調べている。 【思考力、判断力、表現力等】 工芸と社会との関わりを思考している。 【学びに向かう力、人間性等】 課題に対して主体的に、記入し鑑賞活動に取り組んでいる	○	○	○	2 合計 70